

ゲッカビジンカルス発酵エキス（粉末）

開発の経緯

ゲッカビジン（月下美人、学名Epiphyllum Oxypetalum）はサボテン科クジャクサボテン属の植物であり、原産地は中南米です。その果実は食用としても利用されますが、希少で入手困難です。それはゲッカビジンの栽培は難しく、有用成分に差異が生じます。そこで、有用成分が安定的に含まれるカルス栽培法を活用しました。カルス栽培とは植物の幹細胞を純粋栽培する方法であり、不純物が少なく、有用成分が豊富になります。しかし、ゲッカビジンの有用成分は食物繊維と結合しており、単離して利用することが難しいという欠点がありました。そこで、ゲッカビジンカルスをアサイヤシ果実とともに発酵して発酵エキスを製造しました。発酵エキスの特徴は有用成分が低分子であり、吸収が早く、働きがダイレクトであるという点です。また、アサイヤシ果実とともに発酵することにより、植物由来幹細胞でありなかせら、ヒト皮膚基底層の幹細胞を活性化する働きもありました。

化粧品用及び食品用

化粧品表示名称：

表示名称 ゲッカビジンカルスエキス、ベニコウジ菌／（アサイヤシ果実／コメヌカ）発酵液

INCI名 Epiphyllum Oxypetalum Callus Extract, Monascus/Euterpe Oleracea Fruit/Rice Bran Ferment Filtrate

食品用表示 ゲッカビジンカルス発酵エキス（ゲッカビジンカルス、アサイヤシ果実、コメヌカ、ベニコウジ菌）

原材料：ゲッカビジンカルス（日本産）、アサイヤシ果実、コメヌカ、ベニコウジ菌

特徴 防腐剤、安定化剤などの添加物は添加していません。
菌は死滅しています。
化粧品及び食用に利用できます。

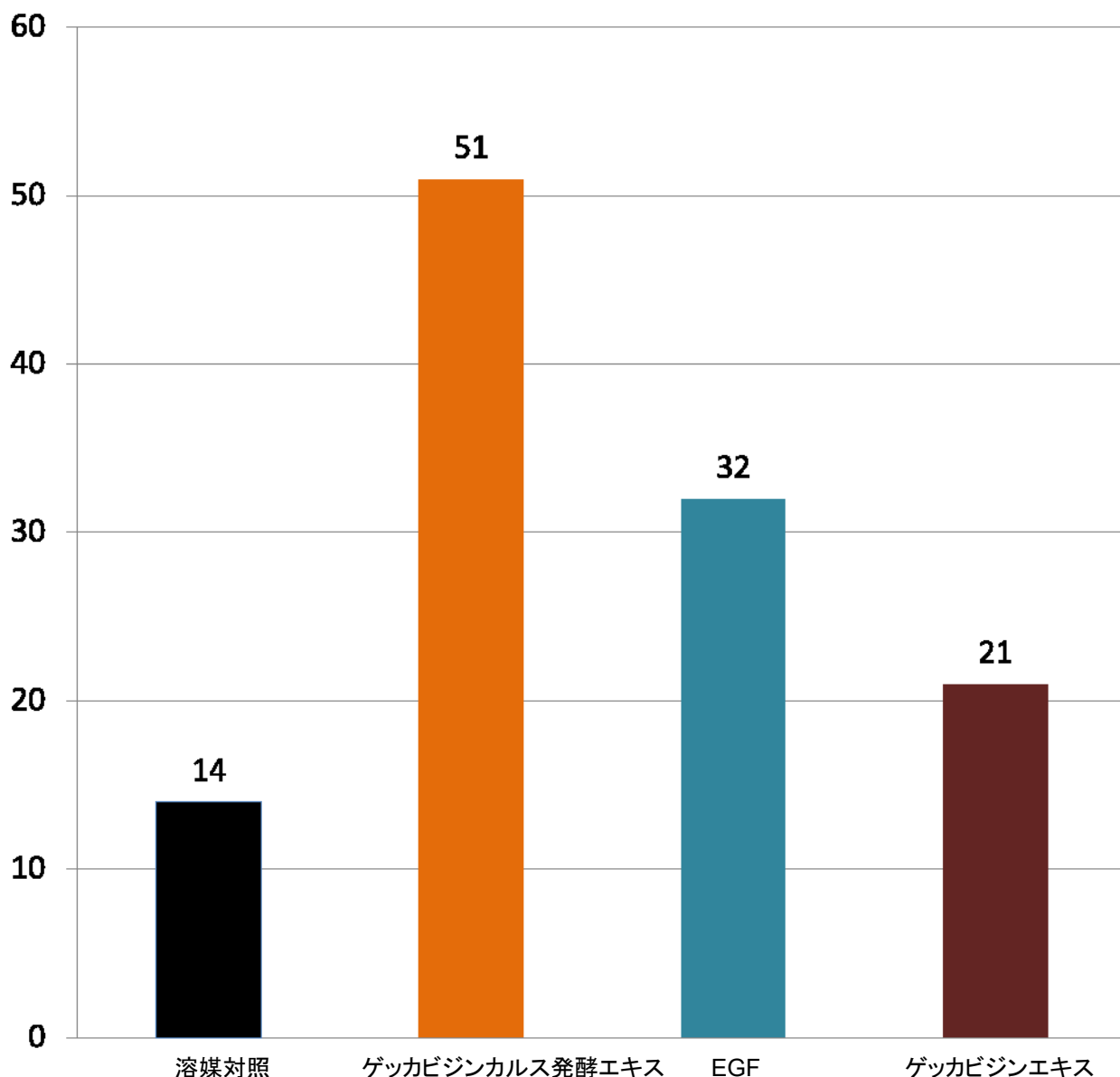
保管方法 直射日光を避け、冷暗所に保管する。

賞味期限 製造後2年間。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト皮膚幹細胞に対する働き — 皮膚幹細胞増殖作用 —

ヒト皮膚基底層幹細胞 細胞数 (× 1000 cells)

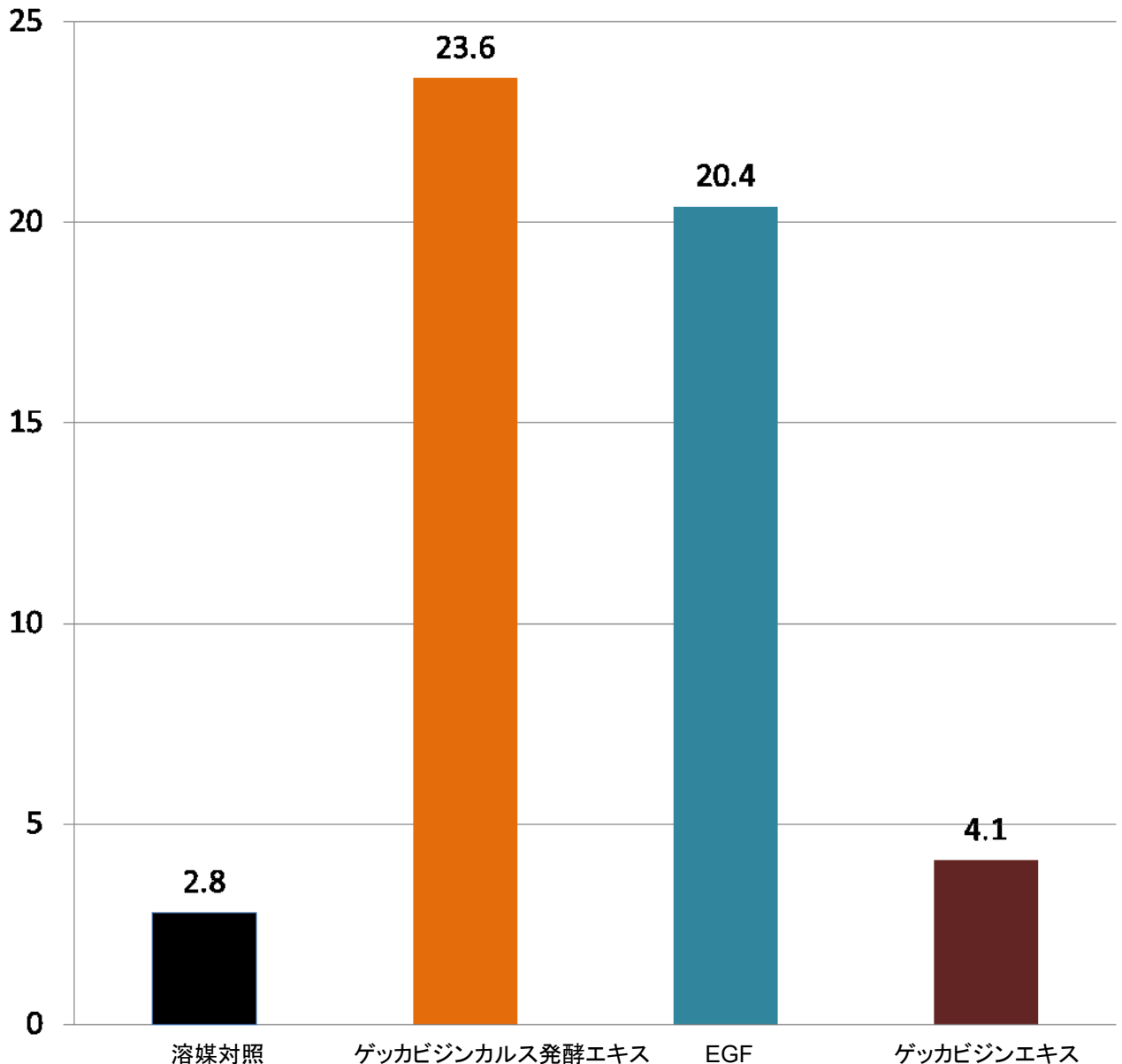


ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト皮膚幹細胞を増殖させました。皮膚の修復作用が期待されます。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト皮膚細胞に対する働き — ケラチン増加作用 —

ヒト皮膚表皮細胞 ケラチン量 ($\mu\text{g}/1000 \text{ cells}$)

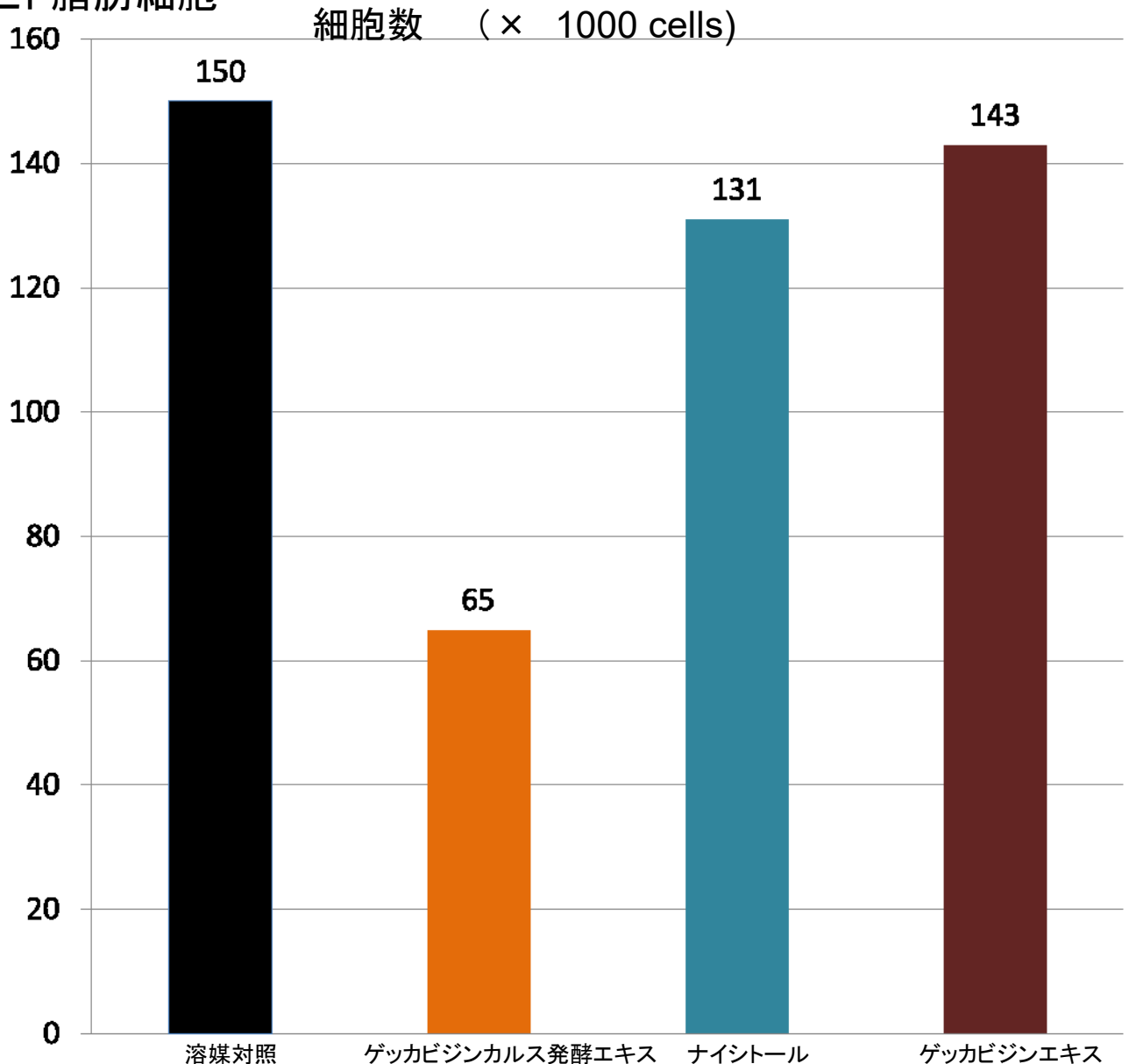


ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト皮膚細胞のケラチンを増加させました。皮膚の補強作用が期待されます。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト脂肪細胞に対する働き — 脂肪細胞抑制作用 —

ヒト脂肪細胞

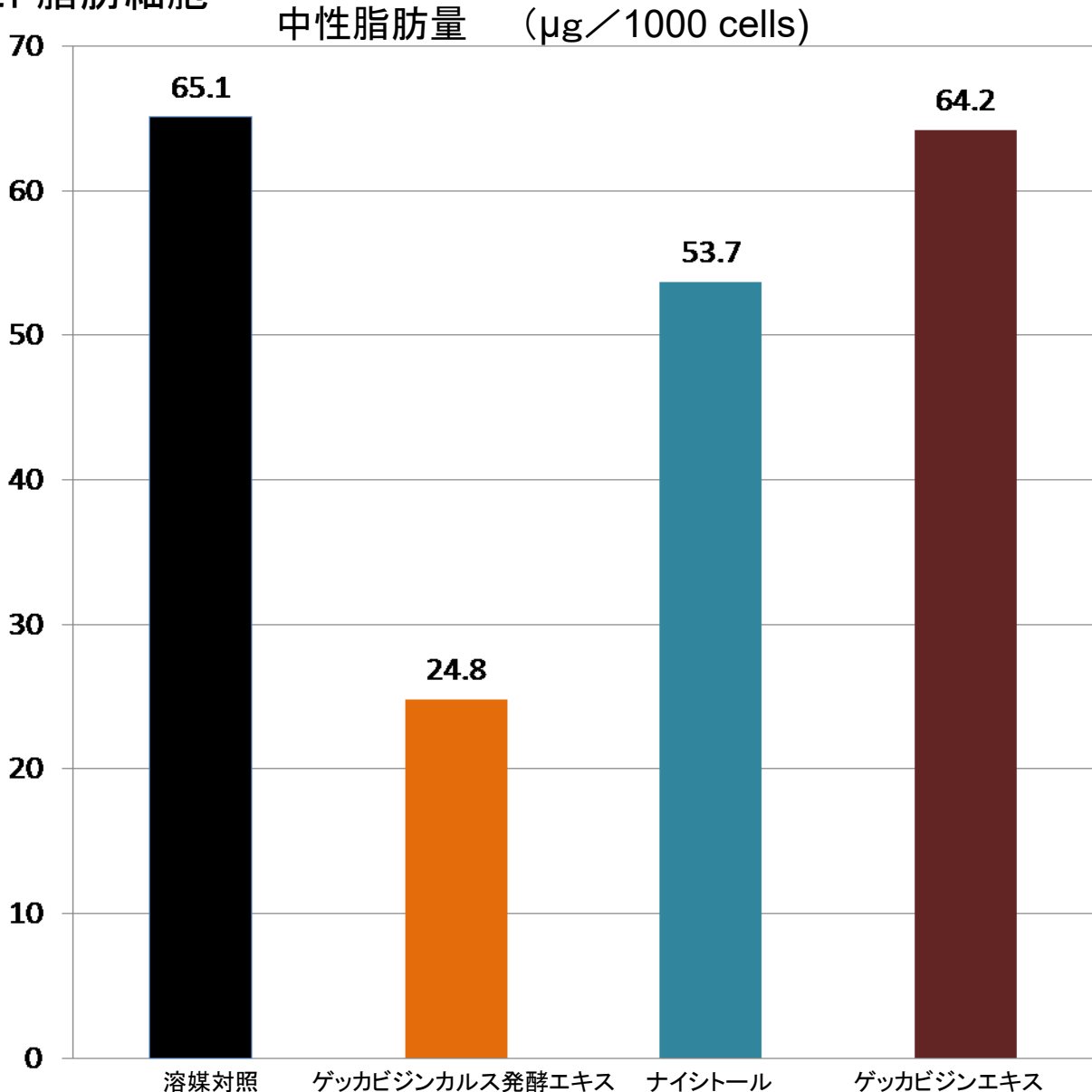


ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト脂肪細胞の増殖を抑制しました。脂肪減少によるダイエット作用が期待されます。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト脂肪細胞に対する働き — 中性脂肪抑制作用 —

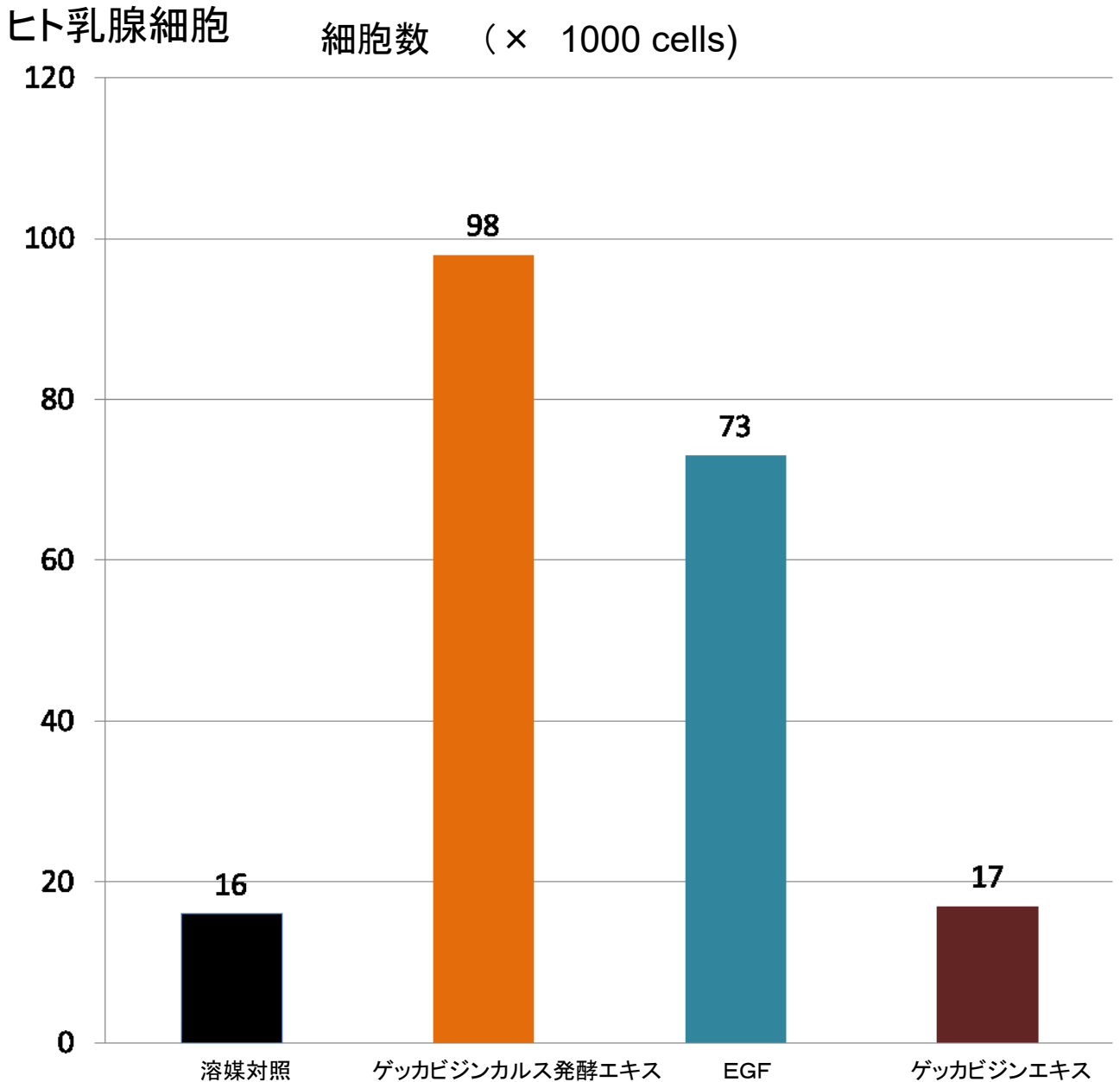
ヒト脂肪細胞



ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト脂肪細胞の中性脂肪を減少させました。脂肪減少によるダイエット作用が期待されます。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト乳腺細胞に対する働き — 乳腺細胞増殖作用 —

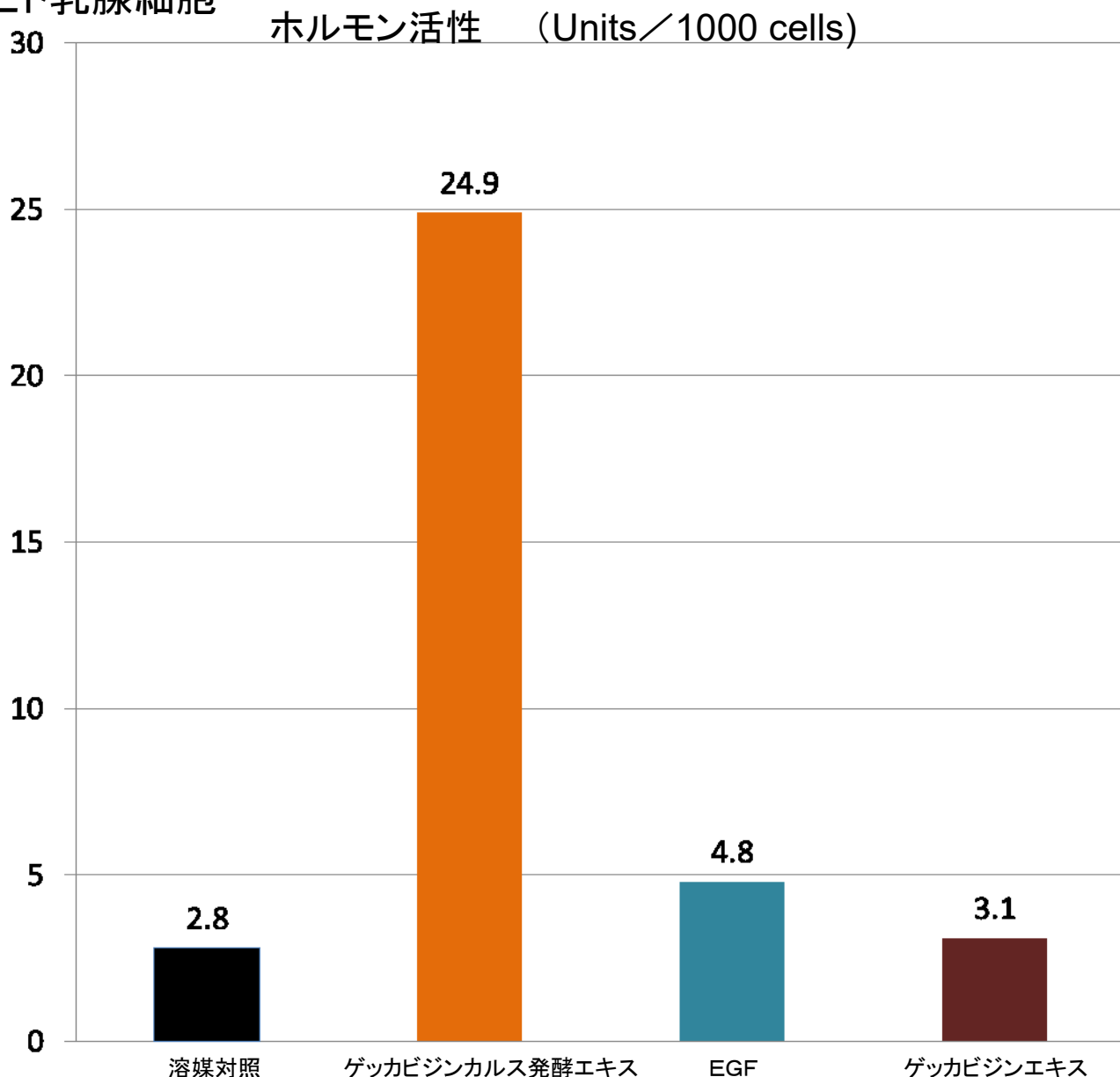


ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト乳腺細胞を増殖させました。乳腺組織の発達が期待されます。

ゲッカビジンカルス発酵エキス

ヒト乳腺細胞に対する働き — ホルモン作用 —

ヒト乳腺細胞



ゲッカビジンカルス発酵エキスはヒト乳腺細胞に対してホルモン作用を増加させました。ホルモンとしての働きが期待されます。

製品規格書

製品名 : ゲッカビジンカルス発酵エキス (粉末)

検査項目 :

1. 外観

検査項目	規格	測定方法
色	薄黄色～白色	目視
状態	粉末	目視

2. 成分

検査項目	規格	測定方法
砒素	2ppm 以下	原子吸光光度法
重金属	20ppm 以下	硫化ナトリウム比色法
一般細菌数 (生菌数)	3000 以下 / g	標準寒天平板培養法
真菌数	陰性 / g	デキストリン培地培養法
大腸菌群数	陰性 (30 以下) / 100g	MPN 算出法

化粧品用及び食品用

化粧品表示名称 :

表示名称 ゲッカビジンカルスエキス、ベニコウジ菌 / (アサイヤシ果実 / コメヌカ) 発酵液

INCI名 Epiphyllum Oxypetalum Callus Extract, Monascus/Euterpe Oleracea Fruit/Rice Bran Ferment Filtrate

食品用表示 ゲッカビジンカルス発酵エキス (ゲッカビジンカルス、アサイヤシ果実、コメヌカ、ベニコウジ菌)

原材料 : ゲッカビジンカルス (日本産)、アサイヤシ果実、コメヌカ、ベニコウジ菌

保管方法 : 直射日光を避け、冷暗所に保管する。

賞味期限 : 品質検査合格後、2年間。

製造国 : 日本

以上

安全データシート (SDS)

作成日 平成 30 年 1 月 15 日

< 1. 製品情報 >

製品名 : ゲッカビジンカルス発酵エキス (粉末)
製造法概略 : ゲッカビジンカルス、アサイヤシ果実、コメヌカをベニコウジ菌で発酵し、濾過、滅菌した粉末

< 2. 物質の特定 >

単一製品・混合物の区別 : 発酵エキス粉末
化学名 (一般名) : 特定できない
CAS RN : 特定できない
化審法番号 : なし
安衛法番号 : なし
国連番号 (番号 クラス) : 該当せず
E I N E C S : なし
T S C A : なし

< 3. 危険有害性の分類 >

分類の名称 : 分類基準に該当しない
危険性 : 可能性がある。 熱、火花及び火災で着火することがある。
有害性 : 眼、呼吸器及び皮膚を刺激するおそれがある。
環境影響 : 記載すべき情報はない。

< 4. 応急措置 >

目に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で 15 分間以上洗浄する。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。
皮膚に付着した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。
吸入した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。
飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ場合、下痢を起こす場合がある。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。